

4月30日（日）一か月

4月も今日で終わり。あっという間の一か月でした。まだHPは更新できません。子供たちの名前も全部覚えていません。字を見ても、読めない子もいます。やりたいこともまだまだたくさんあります。本日は久しぶりに学校には来ませんでした。近所で、こどもの日が近いことを感じる掲示に出会いました。



4月29日（土）プロフィール

扇小学校783人。早く名前と顔が一致するのにしたいたいもの。本日は、教室に貼ってある自己紹介カードをチェックしました。「得意なこと」「がんばりたいこと」「夢」「自分の長所」などなどが書かれています。素敵な言葉や目標は名簿に書く作業を始めました。



4月28日（金）亀・あいさつ・あいさつ2

扇小学校の池には3匹のカメがいます。私が教頭時代からおそらくこの3匹は元気に生き続けているのだと思います。そんな話を近くにいた子にしたら、「そういえば、カメは100年生きるらしいよ」「だったらあと90年は生きてくれるね」という会話が始まりました。2年生と3年生の子です。生き物に関心をもつことは、命を大事に考える上でとても重要なことです。



3年生の道徳では、あいさつの大切さについて学習していました。なぜあいさつをするのか。「気持ちがいいから」「魔法の言葉で、みんなが笑顔になるから」「知らない人でも友達になれるから」などの意見が出ました。あいさつの価値は皆が知っています。では本当にそれができるのか。そのためにはどんな気持ちが必要なのか、学習を深めていました。



6年生も道徳であいさつについて学習していました。

あいさつをする意義についてたくさんの意見が出ました。「あいさつをするとやりがいを感じるから」「あいさつすると気持ちよくなるから」「あいさつすると返ってきたときにうれしいから」「あいさつすれば自分も気分がよくなるから」「あいさつは、日ごろの感謝を伝えられるから」「すれば、してよかったと思うから」…。すばらしい意見が出ていました。



4月27日（木）マラソン・献立・算数

朝、登校を見届けて校庭に行ってみると、いつも一番に走っている子ではない子が走っていました。遠くから見た感じでは3年生くらいです。しかし近くに行ってみると1年生だと分かりました。朝の支度を終えて、朝マラソン。この2人にとっては、扇小での朝マラソンデビューの日だったようです。気持ち良さそうに、2周目に突入していました。



調理室の前にいた6年生は、委員会活動をしていました。朝です。献立に合わせてカードを貼るのが仕事のようにです。「たいへんだけど、いつも忘れずにやっています」と話してくれました。委員会活動で育てるのは責任感。5年生の時の活動で、委員会活動の目的を理解しているのだと感じました。



6年生の算数。ある問題を解決するために、ほとんどの子が必死に考えていました。友達と考える子もいれば、一人で悩む子もいる。数人が集まっているところもありました。「自力」で解決することが学習の大きな目的であるならば、共に考える友達を見つけたり、参考になる本などを探したりするのも大事な力です。



4月26日（水）校歌・ツルツル・藤

音楽朝会では校歌を歌いました。放送で扇小の子（1年生、5年生、6年生）の歌声が流れてくるのを聴いて、そ



の後、各クラスで歌いました。コロナの影響でしばらく声に出して歌っていなかったのが、歌詞を正確に覚えていない子が多いようですが、きれいな声が廊下に聞こえてきました。特に「**大好きな大好きなこの学校で**」のところは、どのクラスからも**元気な声**が聞こえてきました。

2年生が楽しそうに粘土で活動していました。どのような流れだったのかは不明ですが「**ツルツルをつくる**」ことに夢中だった子がたくさんいます。粘土の表面をツルツルにする道具はありません。**手で**やるのです。当然、手が粘土の色に染まっています。それでも「ツルツル」を競い、「ツルツル」を見せ合って、活動が続いていました。私も何人もの「ツルツル」を**自慢**してもらいました。

校長室で電話対応しているときのこと。外から楽しそうな声が聞こえてきました。普段ならばこの声の塊はすぐにどこかに行ってしまうのですが、この時はしばらくそこにありました。電話をすぐに終え、カーテンを開けると**藤の花の下**に子供たちが集まって何かを話しています。授業中なので学習なのでしょう。ある子が上に向かって指をさし、「**あれは・・・**」などと話し出しました。ほかの子も同じ方向を見て何かを話し始めました。私はこういう風景が大好きなのです。



4月25日（火）学び合い・理由・文っなく

1時間目、校内を回ると3つのクラスで子供が**向き合う形**で学習を進めていました。2つのクラスでは**グループ**を作って学習を進めていました。20年前のように、全員が前を向いて一時間授業を受けることは減らしていきたいと考えています。学習するのは子供たちです。子供が顔を合わせて学ぶ時間を少しずつ増やしていきたいものです。

扇小の高学年の子は、発言がしっかりしていると感じることがあります。それは、**理由をしっかり言える**からです。「〇〇だと思います」「〇〇です」だけでなく、その理



由、根拠を発言するのは、誰にでもできることではありません。普段から説明を求められたら話せるように指導、しつけが行き届いていることを感じます。これは**学力向上**のためにも素晴らしいことです。

6年生が国語で面白い学習をしています。文をつないで文章にするのです。ノートを見せてもらいました。初めの文は「**今日は運動会です**」です。その後に、つないだ文が続きます。・・・あせりながら逃げました。踏みつぶされました。誰かに助けてもらいました。病院に連れていかれて、手術が終わって、家に向かっていると・・・。あるグループの発表では、なぜか、**なかやまきんに君**が登場。クラスに爆笑が起きました。



4月24日（月）おしべ・係・り

5年生が理科でヒナゲシの花の**おしべ**と**めしべ**を観察していました。硬さを調べるためにさわったり、においをかいだりしています。ある子が、おしべを見てこんなことを言っていました。「**おじいちゃんのひげ**みたい」。この子とこの言葉を聞いていた子は、しばらく、おしべのことを忘れないと思います。学習を**記憶**することのヒントがここにあると感じました。



4年生が係活動をしていました。係ごとに集まって、ポスターを書いたり、活動の計画を立てたりしていました。長いこと教育現場にいと、およそ**どんな係なのか**、子供の様子を見れば分かるようになりました。**遊び系**か、**芸術系**か、**お笑い系**か、**まじめ系**か、**新聞系**か。この日もおおよそ予想通りでした。いずれにしても、クラスを盛り上げてもらいたいです。



同じ発問で同じ反応を、違うクラスで見ることがまれにあります。この日、1年生の国語で「り」の書き方を学習していました。先生が「**りがつくもの**を知っている人？」と問いかけると、一人目は「**リンゴ**」二人目は「**おりがみ**」三人目は「**ゴリラ**」と発表しました。その数分後、違うク



ラスでも「り」の学習をしていました。そこでも先生が「りがつくものを知っている人？」と問うと、最初に指名された子は「リンゴ」と答えました。

4月23日（日）月末

4月もあと一週間になりました。早いです。今日は出勤。5月の準備を始めました。玄関には本校のグランドデザインがあります。そして、職員室廊下には4月の言葉「張り切って楽しく勉強しよう だいすきな だいすきなこの学校で」があります。その下には「夢が人生をつくる 出逢いが人生をつくる」の言葉もあります。5月にふさわしい言葉を考え始めました。



4月22日（土）お祭り

3年ぶりに実施されておとうろう祭に行ってきました。あいにく、肌寒い日となりましたが、心はワクワクウキウキあたたかくなりました。山車が出ている、お店が出ている、そして人がたくさん集まっている、それだけで楽しくなります。扇小の子や前任校の子にもたくさん会いました。今日と明日、入間市民にとって幸せな時間となることを祈りました。



4月21日（金）あいさつ・お世話・走る

生活委員会の子は毎朝あいさつ運動をしてくれています。この日、ある登校班が少し遅れてきました。感心したのは、その最後の班をずっと待っていてくれたこと。だいぶ間があったのですが、まだ来る班があることを分かっていたようです。仕事を全うする責任感と、友達を大切に思いやりを感じました。朝から温かい気持ちになりました。

六年生は毎朝一年生の教室でお世話などを行っています。



朝の会までの時間を楽しませる活動もしてくれています。この日はそれぞれのクラスで、「クイズ」「読み聞かせ」「校歌の練習」が行われていました。クイズの中に「歯磨きが嫌いな野菜は何でしょう」という問題があり、一年生は首をかしげて言葉を失いました。難しい問題だったのでしよう。すると六年生は黒板に字を書いたり、ヒントを出したりして正解を導き出しました。



あるクラスの体育、先生が「〇〇にタッチして戻ってきましょう」という指示を出しました。走って体をあたためるのが目的です。ほとんどの子がダッシュで走り出し、あとという間に戻ってきました。その中に一人途中で歩き出してしまう子がいて、ゆっくりとゴールに向かっていきます。それを見たゴールした子が「がんばれ！」と応援を始めました。それだけではありません。数人がその子の近くに駆け寄って、伴走を始めました。24時間テレビのゴールを思わせるような、感動をさせてもらいました。



4月20日（木）なわとび・かけ算・部長

朝、元気よく校庭に出てきた子たちを見ていました。マラソンを始める子の中に、なわとびを始める3年生数人がいました。なわとび台で腕を磨きあっています。「二重跳びができる」というので、見せてもらいました。本当に上手です。毎日練習していると教えてもらいました。好きこそもの上手なり、仲間とともに磨きあう、張り切って楽しく運動している子たちです。



3年生の学習で 10×5 が50になることを子供が説明していました。九九を使って説明することを求められていたようです。指名された子は「 9×5 と 5×9 は同じ。 5×10 は、 5×9 に5を足せばいいから。 $45 + 5$ なので50」と、とても論理的に説明していました。これには先生も友達も納得していました。納得できる説明ができるのは、算数で育てる大事な力です。



第一回目のクラブ活動がありました。委員会同様、部長

や副部長には多くの子が立候補しました。あるクラブには3人が立候補し、それぞれが所信表明をしました。「準備の時間を短くして活動時間を増やしたい」「みんなが楽しく活動できるようにしたい」「部長になったら、みんなを引っ張っていきたい」。一人に決めるのは難しいところですが、やる気のある子がたくさんいるのはとても良いことです。



4月19日（水）掃除・絵・音楽

給食後、廊下を歩いているとスキップをするような、鼻歌を歌うような、とにかく楽しそうに歩いている二人の子がいました。「何か楽しいことがあるのかな」と思い、「どこに行くのか」を訊ねてみると「掃除です」と言うのです。「掃除は楽しいの?」と聞くと頷いてくれます。チャイムが鳴ると黙々と掃除を始めたこの2人。感激しました。



あるクラスで絵をかいていました。「好きなものなあに?」と黒板には書いてあります。自分の好きなものを絵にしているようです。一人一人に聞いてみると目を輝かせて教えてくれました。「猫」「クワガタ」「家族」などなど。絵も元気いっぱいな素敵なものです。張り切って楽しく勉強する姿がありました。



あるクラスから、とっても楽しそうな声が聞こえてきました。歌声や笑い声が聞こえてきます。入ってみると、音楽の時間でした。流れてくる曲に合わせて歌いながら、みんなで遊んでいるのです。「ロンドン橋が落ちた」です。橋が落ちるたびに歓声や笑い声が響きます。楽しい時間を仲間と共有できる、これが学校です。



4月18日（火）何の日・自己紹介・遊具

今年から「元気な扇小コーナー」を作りました。このコーナーには、「今日は何の日」「今日のことわざ」「今日の

名言」「おうぎニュース」「扇小の子へのメッセージ」「今日の一枚(写真)」を毎日更新しています。だんだんとこのコーナーに集まる子が増えてきました。うれしいことです。こういう姿を見ると、がんばって続けたい、もっと質の高いものを提供したいという気持ちになります。

3年生が学級の時間に自己紹介をしていました。「○○です。3年生では理科と社会をがんばります」「○○です。3年生では国語と算数をがんばります」と続いていました。どうやら「3年生でがんばる勉強」を発表することになっているようです。しばらく見ているとある子が「勉強の振り返りを長く書けるようにしたいです」と発表しました。とても具体的で、焦点化されていて素晴らしいと思いました。

1年生が遊具の使い方について学習していました。鉄棒、のぼり棒、うんていなどの使い方、遊び方を学んでいました。のぼり棒では先生から「10秒ぶら下がってられるかな」という課題が示されました。するとほとんどの子は棒につかまり落ちてきませんでした。中には上までのぼって行ってしまう子もいて、みんなを驚かせていました。1年生の活動もどんどん広がっていきます。



4月17日(月) あいさつ・おうおう・ペット

先週第一回の委員会があり、生活委員会の子のあいさつ運動も始まりました。立派だと思ったのは、一人でも一生懸命にあいさつを呼びかけていることです。その声がとても元気でさわやかな声だったので感激しました。ある程度の時間になると反省会が始まりましたが、これも伝統のようです。

6年生の国語では語彙を広げる活動をしていました。どんな言葉が浮かぶのか、問題は「おうおう」です。○にはひらがな一字が入ります。どんな言葉があるでしょうか、という問題です。子供たちもかなり悩んでいました。ある子は「放送」「想像」と書いていました。ある子は「方



法」と書いていました。さてどれくらいの言葉が出てきたのでしょうか。

3年生の教室に行くと、生き物を飼う入れ物がありました。「何がいるんですか？」とある子に聞くと「トカゲ」と教えてくれました。優しい子たちで、そのトカゲを見せようとたくさんの子が集まってきました。あーでもない、こーでもないと意見を出し合って、ついに入れ物からトカゲを出してくれました。分かったことが2つあります。このトカゲはとても元気なこと、そして名前が付いていないこと。



4月16日(日) HP

昨日は午後ずっと学校のHP更新作業をしていました。が力足らずで更新できず。公開したいデータはたくさんあるのです。「日記」「レポート」「子供の作品」「いい話」「名言」「おうぎニュース」「子育てヒント本」「給食」「図工の作品」などなど。何とか4月中には更新、公開できるように力の限りを尽くします。



4月15日(土) 開所・絵

扇町屋地区センター開所式に参加しました。これまでの「公民館」から、6つの機能を兼ね備えた「地区センター」に生まれ変わります。地域の活性化に加えて、子供たちにとっても魅力ある「学びの場所」「居場所」になってほしいものです。

週休日に仕事に来た時に必ずすることがあります。それは子供たちの作品を見ること。一年生の廊下には「好きなこといっぱい」の絵が並んでいます。絵に登場するのは、子供たちが好きなものばかり。家族や動物、虫などなどの素敵な絵が癒してくれます。



4月14日（金）迎える会・姉心・校歌

1年生を迎える会がありました。とても楽しい買いになりました。各学年からは、次のようなメッセージが1年生に送られました。

「赤い名札の2年生 一緒に頑張ろう！」

「黄色い名札の3年生 学校は楽しいよ！」

「オレンジ名札の4年生 勉強がんばろう！」

「緑の名札の5年生 一緒に遊ぼうね！」

「白い名札の6年生 なんでも聞いてね！」

1年生からも宣言がありました。「勉強楽しみです」「給食楽しみです」「休み時間楽しみです」「宿題楽しみです」と。全校が集まった初めての会でした。

朝一年生の教室をのぞいている子が数人います。毎日います。気になっていたのを聞いてみると、「弟（妹）の様子が気になるから」ということでした。優しい姉心を知って合点がいきました。そして温かい気持ちになりました。人は直接の声がなくても応援されていると力を発揮します。きっとこの子の弟（妹）たちは教室でがんばっているはずです。

音楽室に入ると、先生が気を使って「校長先生に校歌を聴いてもらおう」と校歌を聴かせてくれました。しばらく一番だけしか歌っていなかったようですが、この時は3番まで歌ってくれました。それだけでなく、「一人で歌ってくれる人？」に3人が応えてくれました。きれいな元気ないきいきとした声に感激しました。扇小の校歌は本当に素敵です。

4月13日（木）睡眠・音読・委員会

発育測定が始まりました。そこで養護教諭から子供たちに「睡眠の大切さ」について話がありました。睡眠をしっかりすると、大事なことや楽しいこと、忘れたくないことを覚えておける。逆にいやなことは忘れられる。寝てい



る間に、大事なことを脳に保存しているという話です。ぜひご家庭でも**話題**にしてもらいたいです。何のために睡眠をとるのか、どれくらい睡眠をとればいいのか。

国語の学習ではどのクラスでも、新しい教科書の新しい**教材**を読み始めました。あるクラスで、とても**真剣**に先生の音読を聞いている姿を見ました。なぜこんなに**真剣**なのか、それには理由があるのです。この先生はあることを**正直**に語ったのです。「上手に、何度も読むために練習してきたこと」を。子供にこのような**熱意**や姿は必ず伝わります。子供は大人の姿を見て**成長**するのです。

第一回目の委員会活動がありました。いくつかの活動を見ましたが、驚いたことがあります。どの委員会も委員長に**立候補**する子がたくさんいることです。「尽くし損」という言葉があります。**得**にならないことをしながらない子が増えています。扇小は違うようです。多いところでは6人の子が委員長に立候補しました。計画委員会の委員長（児童会長）に立候補した子の一人が「僕のクラスでは8人の子が立候補した。**その人の分も**がんばりたい」と話していたのを聞いて、さらに感動しました。



4月12日（水）お手伝い・学年朝会・給食

朝、1年生の教室に6年生が**朝の支度**のお手伝いにやってきました。ランドセルの中の物を机の中に入れたり、ロッカーに入れたり、様々なことを手伝うために来てくれました。中には泣いている子を一生懸命なぐさめている6年生もいます。1年生の教室には、6年生に向けて素敵なメッセージが貼ってありました。「**一人でできる力を育ててください**」

本日は学年ごとの朝会でした。扇小学校では伝統的に、この学年朝会を大切にしています。学年の**集合場所**もずっと同じです。今年度第一回ということもあり、**全担任**が**自己紹介**もかねて話をしていました。ジャンプ力や投力、なわとびや鍵盤ハーモニカの実力を見せつける先生がい



るかと思えば、側転や新体操のリボンを披露している先生もいました。もちろん**子供のハート**をつかんだようです。ばっちりと。

子供たちも職員も楽しみにしている給食が始まりました。校長特権で「**検食**」をするので、子供たちよりも先にいただきます。配膳中の教室を回っているときに「**おいしかったなー**」とつい口ずさむと、「いいなー」「どんどんおなかがすいてきた」「早く食べたくなっちゃう」などの反応がありました。給食が始まり、本格的に新年度が始まった実感が湧いてきました。



4月11日(火) 自己紹介・写真・一斉下校

自己紹介を行っている場面にたくさん遭遇しました。昨日自己紹介カードが配布されていたようで、それを全体の前で発表するのです。好きなこと、得意なこと、みんなに聞いてもらいたいこと、夢、この学年での**目標**などなど。**自席**で発言するクラスもあれば、**前**に出て発言するクラスもあれば、**輪**になって始めるクラスもありました。



自己紹介と同じくらい遭遇したのは写真撮影。一人ひとりの**個人写真**を撮っていました。自己紹介カードに貼ったり、先生が名前を覚えるためのカードに載せたりするのでしょう。「マスクをとって」「笑顔で」「名札をつけて」いれば最高です。この写真も3月末には「**かわいかったね**」と言われることになるのです。子供の成長は早いですから。



通学班**編成**と一斉下校がありました。指定された教室に集合するのに時間がかかりました。1年生は班長が迎えに来てくれるのでよいのですが、2年生、3年生の中には行くべき教室が分からず**迷子**になってしまう子がいました。登校班の確認を地区の委員さんとともに行い一斉下校となります。暑い中**アポック**の方々も見守ってくださいだったので、子供たちは元気なあいさつをして帰っていききました。



4月10日（月）令和5年度スタート

8時、2年生以上の子が登校してきました。しばらく静かだった学校が、あっという間に活気にみなぎった感じがしました。各学年で指定された場所に集まった子供たちは、配られた用紙によって**新しいクラス**を知ることとなります。「やったー〇〇と一緒にだ」「あー、〇〇と別になっちゃった」などなど**様々な反応**がありましたが、この瞬間に令和5年度、一緒に学ぶ学級がスタートしました。



始業式、**児童代表の6年生**がすばらしい話をしてくれました。原稿を見ることもなく、真心こめて語ってくれました。

「6年生になってがんばりたいことは、扇小のリーダーとして、**全員が憧れるリーダー**になって扇小をまとめたい。去年までは、私が6年生に憧れていたけれど、今年は私が下級生に憧れてもらえるようになりたい。・・・」

「そのためにも、活動ではたくさん**手を挙げたい**」

「困っている人がいたら、**声をかけたい**」・・・

入学式では、ピカピカの一年生が体育館で式に参加しました。校長の式の言葉にも、「はい」と一つ一つ反応してくれていました。式終了後の写真撮影も素早くできました。カメラマンさんの話をしっかり聞いて



4月 9日（日）明日

明日が始業式。午前中は少し天気が悪く、明日のことが心配になりました。しかし、午後の暖かさが安心とワクワクの気持ちにさせてくれました。始業式、対面式、入学式などなど明日は忙しくなりそうですが、**とにかく楽しみ**でなりません。早く子供たちに会いたいです。



4月 8日 (土) 黒板・HP

午前中校内を回りました。どの教室にも、子供たちを迎える熱く温かいメッセージがありました。これを書いている時の先生たちの気持ちを想像するとやる気と希望が湧いてきました。すべての教室の黒板を撮らせてもらいました。

校長になってからHPをほぼ毎日更新してきました。扇小でも毎日更新作業をしていたのですが、その作業は機能していないことが分かりました。本日は腰を据えて新たな更新作業を会得しようと思って取り組み始めましたがまったく進みません。本日はあきらめました。データは整っていますので、必ず反映されるようにやり切ります。お楽しみに。



4月 7日 (金) 研修×5

本日は午前中だけで研修が5つありました。児童理解研修、給食に関する研修、保健に関する研修、不審者対応研修、算数研修です。終わった時には12時をゆうに回っていました。職員の熱い研修意欲に頭が下がる思いでした。特に不審者対応研修では、校内でどのように対応するのかを実際に行って確認しました。



4月 6日 (木) 準備登校

6年生が扇小に返ってきました。6年生として返ってきました。市内で最も多い6年生。しかし集まってみるとその多さを忘れるくらい、自然に静粛を作り出しました。担当者の話もしっかり聞いていました。私も自己紹介をして期待を告げました。

作業が終わり、転入してきた職員が感想を言ってもらいましたが、異口同音に「よく働く子たちで、楽しい一年になりそうだ」という感想を述べていました。私も同感で

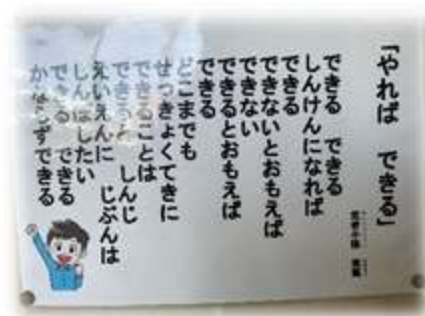


す。この6年生ならば、楽しく素敵な一年にしてくれると確信しました。

4月 5日 (水) 下見

本日は朝早くから学年ごとに下見に行きました。6年生は7時前に出発して日光へ。5年生は名栗へ。山登りする格好で出発しました。職員室の中がこんなに少なくなったのは、年度始まって以来です。何かさみしい気持ちさえしました。午後、下見から戻ってきた職員が集まると、またいつもの明るくにぎやかな職員室になりました。

校内を歩いてみると、素敵な掲示物がたくさんあることに気づきました。その中の一つ、「やればできる」という詩。声に出して読みました。そして元気になりました。



4月 4日 (火) 会議・研修

本日はほぼ一日会議です。午前中2時間、午後も1時間半ほど。年間の行事等、指導方法、方針、内容等について確認しました。途中、共通理解行動の研修があり、職員が楽しそうに学んでいたのを見て、とても羨ましくまぶしく感じました。そして頼もしく思えました。だんだんと新しい職員も馴染んできたようで、校長室に聞こえてくる職員室の笑い声も昨日よりも大きくなった気がします。



4月 3日 (月) 出会い

本日、令和5年度ともに働くメンバーが集結しました。今年度からの新しい仲間は、多くの職員に見つめられて緊張気味でした。しかし職員の温かさに触れて、すぐに安心したようです。歓迎会、職員会議、運営委員会、机の配置換え、学年会議などなど、忙しく一日が過ぎました。昼食時、外食をすると、教頭時代にお世話になった方とぼったりと会いました。何かいいことが起こりそうな予感を



勝手にしています。

4月 2日(日) 桜

本日も準備のために出勤してしまいました。校庭からは、**元気**に遊んでいる子供の声が聞こえてきます。きっと元気ない子なんだろうな、そんなことを勝手に想像しながら校長室にて仕事を進めていました。退庁時には、いつも**校歌**を見て自分を勇気づけるようにすることにしました。だいすきな だいすきな この学校。



4月 1日(土) 桜

本日から令和5年度が始まりました。朝学校に来ると、きれいな桜がまだ残っています。誰もいない校庭は、これから数多く起こるであろう**ドラマ**を感じさせてくれるような静かでどっしりとした風貌を感じます。校長室にいますと、**少年サッカー**の役員の方々があいさつに来てくれました。学童保育にあいさつに行くと、2人の子がいました。あいさつをすると、恥ずかしそうな表情を浮かべていました。

